

広島平和記念資料館本館下発掘調査報告会

材木町の人々の暮らし



「広島平和記念資料館本館下で確認された被爆面の一部」

中島地区の被爆時の状況、及び平和記念資料館本館下の発掘調査によって明らかになった材木町の歴史・暮らしぶりを紹介します。

日時 平成 30 年 7 月 7 日 (土) 14:00 ～ 16:00
(13 時開場、14 時開演)

会場： 広島平和記念資料館 東館 地下 1 階 会議室 1

内容： 「中島地区の被爆状況について」 落葉裕信 (広島平和記念資料館学芸員)
「発掘調査からわかる被爆時の材木町」 田村規充 ((公財) 広島市文化財団文化財課主任学芸員)
「発掘調査からわかる被爆時以前の材木町」 楳木敬太 ((公財) 広島市文化財団文化財課学芸員)

対象： どなたでも (年齢制限なし)

定員： 150 名

参加費： 無料

申込方法： 当日会場にて先着順

主催： 公益財団法人広島市文化財団

共催： 広島市

協力： 広島平和記念資料館

問合せ先： 公益財団法人広島市文化財団 文化科学部 文化財課

TEL 082-568-6511 FAX 082-568-6513 E-mail hbb@mogurin.or.jp <http://www.mogurin.or.jp>



「発掘調査で出土したガラス瓶」